

給湯器の凍結について

給水・給湯配管の凍結防止のため、次の処置をお取りください。

予防策1

浴槽に残り湯を残したままにしておく
(おいだき付きふろがまの場合)

①浴槽の循環アダプター上部より
5cm以上残り湯がある状態にしておきます。

※凍結防止運転で、ポンプが自動的に浴槽の水を循環させて凍結を予防します。

※水がないとポンプが空運転し、機器から大きな音が発生する場合があります。



※対応していない機器もございます。

予防策2

お風呂の給水栓から水を出し続ける

- ①リモコンの運転スイッチを「切」にします。
 - ②お湯が出る蛇口を少し開き水を流したままにしておきます。
- ※①を行うことでガス給湯器が燃焼するのを防ぎます。



凍結してしまった場合…

- ★ 自然解凍するまでお待ちください。
- ★ お急ぎの場合当社へご連絡ください。

注 意

配管に熱湯をかけないでください。
配管やバルブの破損の原因となります。

